

(調査様式1)

1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成24年 3月10日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4677300065
法人名	社会福祉法人内之浦会
事業所名	グループホーム銀河の里
所在地	鹿児島県肝属郡肝付町北方577番地 (電話) 31-6623
自己評価作成日	平成24年3月10日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.kaigokouhyou.jp/kaigosip/Top.do?PCD=46
-------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人 福祉21かごしま
所在地	鹿児島市真砂町54番15号
訪問調査日	平成24年3月24日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

木材・畳を使用した温かみのある建物の中で、安心してゆっくり生活を送って頂けるよう、利用者本位のケアに努めています。

同一法人で経営している、特別養護老人ホーム・クリニックが隣接しており、平成24年4月より職員用の託児所も開設予定となっており、交流が出来る事を楽しみにしています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

グループホーム銀河の里は、医療機関、特別養護老人ホームや託児所が隣接しており、同法人間で連携し、24時間体制で利用者の身体状況に応じたケアを行っている。また、広々とした敷地を活かし、利用者一人一人の思いに寄り添いながら、自由な暮らしの実践に取り組んでいる。

同敷地内で、烏骨鶏や薩摩鶏を飼育し、新鮮な卵や野菜など季節に応じたバランスの良い食事の提供を行っている。毎日、手作りのおやつを提供し、利用者の楽しみにつながっているようである。

「利用者は人生の先輩である」ということを意識し、利用者地域に伝わる文化や暮らしについて教わりながら対応している。また、利用者間の会話や笑いがたえず、居心地の良い空間づくりを心がけている。

同法人の福祉車両を活用し、車椅子を利用される方も外出の機会も多く、住みなれた地域で生活を継続できるように支援しており、地域に根差した福祉サービスの提供を心がけている。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I. 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	理念を共有し、実践につなげている。	理念は、「地域との連携」などの言葉を含み地域に根差したサービスを意識できる内容が盛り込まれている。また、「人権を尊重」等の言葉を含み、利用者一人ひとりの人権を尊重したケアの提供を意識付け、実践している。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	地域の食材を取り入れ、日常的に交流している。	中学生の職業体験を受け入れたり、積極的に地域行事などに参加し、利用者の地域とのつながりを大切にしている。医療機関、特別養護老人ホームが隣接しており、来訪者や利用者との交流も活発である。平成24年4月から保育所がオープン予定とのことで、ますます日常的に地域との交流や世代間交流が盛んになって地域とのつながりが深まっていく傾向にある。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	家族会や運営推進委員会などで話をしている。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	サービス向上に活かしている。	2ヶ月に1回、家族代表をはじめ、民生委員や行政等の職員の参加で開催されている。事業所の現況報告や行事等の報告のみでなく、出席者からの意見や助言があり、地域に根ざしたホームづくりやサービス向上に反映されている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる。	運営推進委員会などを利用し、こまめに連絡を取るなど、協力関係を築けるよう努めている。	市担当窓口や福祉事務所などへ事務手続きやその他の機会に訪問し、対応困難ケースについての相談や、認定手続きなどの情報交換を行うなど、協働してサービスの質の向上に取り組んでいる。	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	遠足等で、全員が外出する時以外は施錠をしない、など身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	身体拘束に関する事例検討会を行い、身体拘束をしないケアの実践に取り組んでいる。利用者は、自由にテラスや庭に出入りすることができるなど閉塞感を感じさせないようにしている。利用者が外出しそうな時は、一緒に付き添い見守るなど安全面に配慮し、同法人施設の職員にも協力をお願いし、利用者の自由な暮らしを支援している。居室は、一部畳になっており、利用者の状況に応じて、ベッドの高さの調節や畳の上に直接布団を敷くなど工夫している。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	法人内で行われる職員会で、虐待防止の研修会の報告を受けるなどの機会もあるので、防止につながっていると思う。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	特に学ぶ機会はないが、日常生活自立支援事業については、以前利用している方もおられたので、活用の支援は出来ている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<p>契約の際は、家族が納得されるよう詳しく説明を行っている。</p>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<p>家族会や家族参加行事を行い、家族の意見を聞く機会を作っており、それを運営にも反映させている。</p>	<p>重要事項説明書に相談窓口を記載している。また、日頃から家族が意見を言いやすい雰囲気づくりを心がけている。年に1回食事会を兼ねた家族会を行い、家族も含めた交流の場を大切に、情報交換や意見の反映に努めている。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>グループホーム職員間でのミーティングや、法人内での職員会などで意見を出せる機会を設け、反映させている。</p>	<p>管理者は、日頃から職員が意見を出しやすいような雰囲気づくりに心がけ、必要に応じて職員の個別面談を行うなど、職員の意見が反映できるように努力している。業務改善や、サービスの質の向上に取り組むほか、職員が安心して仕事を続けられるような環境づくりにも配慮している。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>平成24年度より、職員用の保育所を開設させるなど、整備に努めている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>特養で行われる勉強会に出席出来るようにするなど、育てる取組が行われている</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>町内で行われる研修会に出席し、同業者と交流を取ったりできるようにしている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	安心した生活が送れるよう、関係づくりに努めている。		
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	なるべく家族の要望に応えられるよう、関係づくりに努めている。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	社会福祉協議会などと連絡を取り合い、対応できるよう努めている。		
18		○本人と共に過ごし支え合う関係 職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	買い物に行ったり、洗濯物をたたむなど、利用者と一緒出来る事は一緒に行い、関係を築くよう努めている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		○本人と共に支え合う家族との関係 職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	面会に来られた時などは、状況報告を行い、家族が遠方におられるところは、月1回発行している広報で近況を報告するなど、交流を行っている。		
20	8	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	町内で行われる行事等に積極的に参加し、馴染みの人などにも会ったりしている。	地域の行事や催し物には積極的に参加するようにしており、馴染みの商店での買い物の支援にも努めている。また、利用者の知人や家族の面会時にはゆったりと過ごせるように配慮し、電話や手紙の支援も行い、馴染みの人や場との関係の継続に取り組んでいる。	
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	食事やおやつは食堂で全員一緒に摂り、レクリエーションも毎日参加してもらう事で、全員で仲良く生活を送れるよう支援している。		
22		○関係を断ち切らない取り組み サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	相談や支援に努めている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価		外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント						
23	9	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	ご本人の希望や、意向を把握するよう努めており、困難な場合には、家族の意思を参考にしている。	日頃から利用者やご家族の声に耳を傾け、体調や希望に応じた支援を心がけている。また、申し送りノートを活用したりミーティング等で情報の共有化を図り、出来るだけ利用者やご家族の希望に沿った支援の実現に努力している。		
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	把握に努めている。			
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	現状の把握に努めている。			
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	チームで話し合いを行い、現状に即した介護計画の作成をしている。	利用者ごとに担当者制を敷き、利用者の現状把握に努めている。日常的に利用者の状態について、介護支援専門員と職員が十分に連携をして話し合いをもち、モニタリング及び介護計画の作成を行っている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	職員間で情報を共有し、介護計画の見直しに活かしている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	取り組んでいる。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	地域資源を把握し、楽しく生活ができるよう支援している。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	かかりつけ医は隣接しており、必要に応じて、他の医療機関を紹介してもらうなど、支援は出ている。	本人や家族の意向に沿って、入所前からのかかりつけ医の受診など継続医療を支援している。また、利用者や家族の状況に応じて、通院支援も行っている。また、医療機関が隣接しており、原則2週間に1回の往診が行われると共に、24時間体制で医療機関と連携が取られており、利用者及び家族の安心につながっている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	協力し、支援している。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	情報交換や相談に努め、病院との関係作りを行っている。		
33	12	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	主治医とも協力しながら、支援はしているが、終末期に向けた文書化などは行っていないが、今後、必要になってくるとは思っている。	重度化や終末期に向けた指針は明文化されていないが、入所前に重度化した場合についての説明は行っている。利用者の状態に応じて、かかりつけ医と相談の上で対応している。現在は常時医療が必要な状態になった場合はホームでの対応はできないという方針で対応している。	重度化や看取りに対する対応指針を定め、入所契約時および利用者の状況に応じて繰り返し、家族に説明し同意をもらうことを期待したい。
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	定期的な訓練は行っていないが、実践力を身につけられるよう、努力している。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価		外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>防火訓練は定期的に行っている ので避難方法は身につけている。 地域との協力体制も築いている。</p>	<p>夜間を想定した避難訓練や消火訓練を実施すると共に、非常災害時に必要な備品の管理は十分になされている。これまで地域住民の災害訓練への参加はなく、地域の協力機関と連携を図り、地域住民と共に行う防災訓練を検討中である</p>	<p>地震や台風など様々な災害を想定し、日頃から災害訓練を行い、地域住民にも訓練に参加し協力してもらえるように、積極的に取り組むことを期待したい。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	言葉かけをする際は、注意して対応している。	事務所に個人情報の保護方針を掲示し、記録物は外来者の目に触れないように棚に保管している。利用者への日頃の声かけについて、個人を尊重しながらも親しみが持てるような声かけを実践している	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	働きかけをしている。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	一人ひとりのペースに合わせた生活を支援している。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	洋服などは、本人に選ばせるなど、支援している。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	インフルエンザなどの外出に支障がない時は一緒に買い物に行ったり、食事の準備や片付けも一緒に行っている。	季節に応じた食材や料理の提供を心がけ、利用者に教わりながら地域に伝わる料理を提供している。また、庭で鳥骨鶏や薩摩鶏を飼育し、新鮮な卵を利用した料理を提供している。天気の良い日はテラスで食事をしたり外食の機会設けるなど、食事を楽しめるような工夫をしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	支援している。		
42		○口腔内の清潔保持 口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	行っている。		
43	16	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	自立に向けた支援を行っている。	一人ひとりの生活リズムや排泄パターンに合わせ、トイレ誘導やさりげなく声をかけるなどの配慮をしている。また、トイレの場所が分かりやすいように、利用者の目の高さに合わせて案内板を設置する等、排泄の自立に向けた支援を行っている。	
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	歩行運動や体操を行うなど、予防に取り組んでいる。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	時間帯は決まっているが、入浴は楽しめるよう支援している。	利用者一人ひとりの希望や状態に応じた入浴の支援をしている。また、利用者の希望により、入浴剤を使用するなど、入浴を楽しめるように工夫をしている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	支援している。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	確認に努めている。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	支援している。		
49	18	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。	支援している。	ウッドデッキが設置され天気の良い日は外気浴が行われている。また、本人の希望に応じて車椅子を使用される方も、同法人の福祉車両を利用し、ドライブ、墓参りなど戸外に出かけられるように配慮し、気分転換やストレス発散、五感刺激の機会として支援をしている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	支援している。		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	支援しており、毎日のように娘さんから手紙のくる利用者もおられる。		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	季節の花を飾ったりして工夫している。	リビングの天井が高く開放的であり、木のぬくもりが感じられ、畳など和を基調としたつくりになっており、季節を感じさせる飾りつけがされている。また、庭は広く芝が植えられており、テラスや庭、室内で利用者が思い思いにくつろぐことができるスペースが確保され、居心地よい空間となっている。	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	一人ひとりに合わせた居場所作りをしている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価		外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容	
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	居室の中は、入居者の方の使い慣れたものを自由に持ってきてもらうなど、工夫をしている。	床は畳とフローリングの両方を取り入れ、使い慣れた家具や寝具を持ち込み、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。		
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	自立した生活が送れるよう、工夫している。			

V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)		1 ほぼ全ての利用者の
		○	2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)		1 毎日ある
		○	2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らしている。 (参考項目：28)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ全ての家族と
		○	2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
		○	3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
		○	2 少しずつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない

66	職員は、生き活きと働いている。 (参考項目：11, 12)		1 ほぼ全ての職員が
		○	2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての家族等が
		○	2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない